

# 目 次

## 大型送電線保守技術……………大型送電線保守技術専門委員会

委員会組織……………	( 1 )
第 1 章 総 論……………	( 3 )
1-1 ま え が き……………	( 3 )
1-2 研究の概要……………	( 3 )
第 2 章 保守用機械……………	( 7 )
2-1 概 要……………	( 7 )
2-2 電線宙乗機……………	( 7 )
2-2-1 変 遷……………	( 7 )
2-2-2 現状と適用範囲……………	( 7 )
(1) 目 的……………	( 7 )
(2) 採用状況……………	( 7 )
2-2-3 仕様と特徴……………	( 8 )
(1) 構 造……………	( 8 )
(2) 性 能……………	( 10 )
(3) 取扱い方法……………	( 10 )
(4) 特 徴……………	( 11 )
(5) 今後の改善点……………	( 11 )
2-3 鉄塔自動昇降機……………	( 11 )
2-4 活線がいし洗浄装置……………	( 15 )
2-5 エンジンウィンチ……………	( 19 )
2-6 工具運搬車……………	( 21 )
第 3 章 保守用工具……………	( 24 )
3-1 概 要……………	( 24 )
3-2 検 電 器……………	( 24 )
3-3 接 地 器 具……………	( 30 )
3-4 不良がいし検出器……………	( 34 )
3-5 静電誘導測定器……………	( 43 )
3-6 がいし連梯子……………	( 45 )
3-7 離隔測定用器具……………	( 51 )
3-8 凧 取 器……………	( 55 )
3-9 電線過熱検出器具……………	( 58 )
3-10 電線スリーブ点検器……………	( 61 )
3-11 油圧式がいし交換器……………	( 65 )

第4章	保守用装備	( 68 )
4-1	概 要	( 68 )
4-2	導電性被服	( 68 )
4-3	地上～塔上間の連絡用装備	( 74 )
第5章	保守用施設	( 76 )
5-1	概 要	( 76 )
5-2	墜落防止装置	( 76 )
5-3	昇降・移動設備	( 86 )
5-4	航空障害燈	( 91 )
5-5	導電性塗料	( 98 )
5-6	接 地 板	( 99 )
第6章	海外における大型送電線保守技術の現状	( 101 )
6-1	概 要	( 101 )
6-2	現状とその適用範囲	( 101 )
6-2-1	保守用機械	( 101 )
6-2-2	保守用工具	( 104 )
6-2-3	保守用装備	( 105 )
6-2-4	保守用施設	( 107 )
6-2-5	活線保守	( 109 )
6-2-6	ま と め	( 111 )
第7章	大型送電線保守技術に関する今後の課題と展望	( 113 )
7-1	概 要	( 113 )
7-2	今後の課題	( 113 )
7-2-1	保守用機械	( 113 )
7-2-2	保守用工具	( 113 )
7-2-3	保守用装備	( 113 )
7-2-4	保守用施設	( 114 )
7-3	今後の展望	( 115 )
	(1) メンテナンスフリ化	( 115 )
	(2) 自動化・機動化の推進	( 115 )
	(3) 設備監視の自動化	( 115 )
あ と が き		( 116 )